



アワード優秀賞

株式会社大石工作所

代表者 / 代表取締役 大石 憲一
業種 / 製造業
所在地 / 愛媛県新居浜市多喜浜 6 丁目 2 番 45 号
連絡先 / 0897-46-1160

SDGs 達成に向けた取組み

住み続けられるまちづくりを目指す、インターンシップ&オープンファクトリー



目的・背景

新型コロナウイルス感染拡大によりオープンファクトリーが非開催となり、地域社会とつながる機会が減少していました。令和 5 年 5 月に、新型コロナウイルスが 5 類に移行したことによってオープンファクトリーの開催やインターンシップの受け入れ、出張講座等を再開しました。ものづくりの楽しさや地場産業、SDGs に関する学びの場の提供を実施しました。

具体的な取組内容

【インターンシップ】

実際に「見て、触れて、感じる」をテーマに、中学生から大学生までを対象とした、就業体験と SDGs の取組紹介及び体験会を企画・実施しました。

学校と企業で同時並行の学びを学生に体験させるデュアル型インターンシップや、就業体験期間中に学生に対して賃金が支払われるバイターンシップ、中学生を対象としたえひめジョブチャレンジ U-15 事業など、様々な形態で受け入れを行っています。

就業体験では、廃材を利用して工作物を製作することで、ものづくりの楽しさと資源の再利用を意識してもらうことを狙っています。



・再生可能エネルギーの活用

太陽光パネルで発電した電力で、工場内設備への供給や電気自動車への利用をしています。

インターンシップでは就業体験だけでなく、再生可能エネルギーの活用についても説明しています。取組みをより身近に感じてもらうため、自社設備で給電された電気自動車で拠点間を移動するなど、SDGs 取組体験をプログラムに組み込んでいます。



【オープンファクトリー】

新居浜市内の学生を中心に、ものづくりの楽しさや地場産業の説明、SDGs に関する学びの場を提供しています。

また、一般の方が普段立ち入ることのできないプラントをより身近に感じてもらうため、工場敷地内の公園でプラントの構造を疑似体験できます。



・ Oishi Park

地域振興イベント「えひめさんさん物語」で、彫刻家の柳原絵夢氏と社員のアイデアによって創り出された、プラントをモチーフにした公園が工場敷地内にあります。プラントで実際に稼働していた機器を再利用しているため、オープンファクトリー・インターンシップの際には学生にプラントの構造や、限られた資源を再利用する一例として紹介しています。



【SDGs 出張講座】

代表者の大石憲一が新居浜東高等学校の1年生を対象に「地域課題解決プロジェクト」の学習会として、「持続可能な魅力ある町づくり」をテーマに、地域課題解決や企業のSDGsの取組みを講義しました。



成果

インターンシップでは10名の学生を受け入れし、企業見学では学生及び一般の方を合わせて206名の受け入れをすることができました。ものづくりの楽しさや地場産業、SDGsに関する学びの場を提供したことで、11「住み続けられるまちづくりを」に貢献しました。

11月に開催した産業観光あかがねの道スタディーツアーでは、新居浜南高等学校の学生が運営したイベントに企画段階から参加しました。弊社では初めて学生の方と協力して開催したイベントとなり、新たな協力体制を築いたことで、17「パートナーシップで目標を達成しよう」に貢献することができました。



担当者の思い

令和5年はSDGsの取組みを自社だけで完結するのではなく、周囲を巻き込み、地域への発信と協働する取組みにまでステップアップすることができました。今後も地域との交流によって、所属や世代を超えた新たなSDGs視点を取り入れ、取組みの範囲や質の向上につなげていきたいと思っております。



〈総務部 担当 安宅 悠基〉